

# みぬま見聞館だより No.68

【“ヌウ”&amp;見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

令和5年6月1日発行

今年も、3月から一斉に時期を早めて花々が咲きました。

写真は、ラショウモンカズラの花です。山に生える野草で独特の匂いがあります。シソ科の植物です。

4月に入り今年度もヤゴの救出を行っていますが、こちらは例年に比べヤゴの生育が遅いように感じます。4月20日には、30℃を超える夏日となり今年も頂いたオオムラサキの幼虫が、エノキの葉を食べ始めました。今年は何頭チョウに育ってくれるでしょうか。



ラショウモンカズラ

## 令和4年度『いきもの、みつけた！』写真展

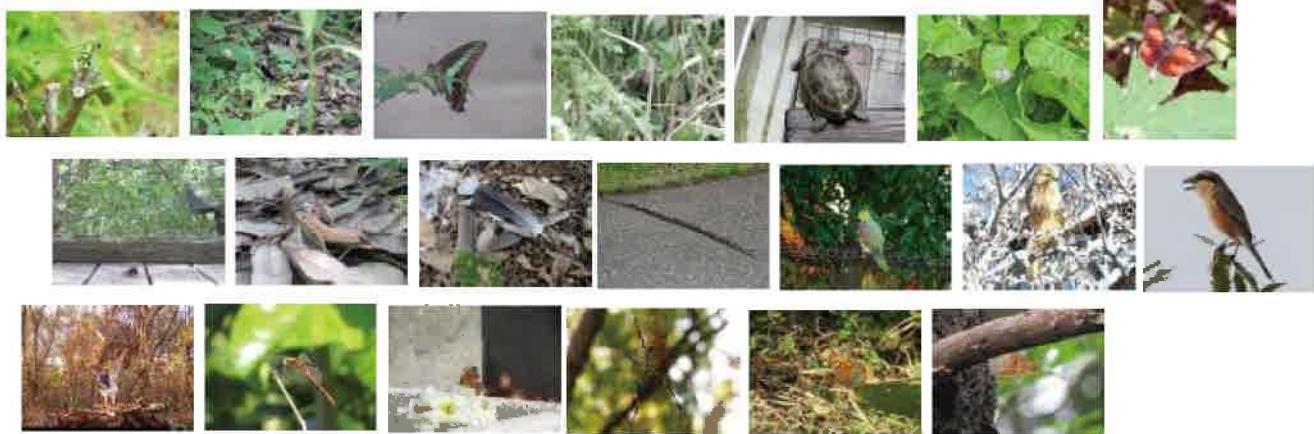


『食事の時間』

さいたま市立第二東中学校安徳澄音氏撮影

今回応募のあった21作品の中から、来館者の方に好きな写真を選んで投票をお願いしたところ、左の写真が一位に選出され、「みぬま見聞館だより第68号」の表紙を飾ることになりました。キツツキの仲間『コケラ』を捉えた写真で撮影者いわく『木の枝に止っているコケラが木の中に入っていた虫を食べていたので食事の時間というタイトルにしました。』とのことです。

下の写真は応募のあった他20作品です。令和5年8月末までみぬま見聞館1Fに展示していますので、素敵な作品を見に来てください。



かぶしきがいしゃ  
AGS株式会社よりマイクロ風車発電機が寄贈されました。



ひたりうえ しゃしん かぶしきがいしゃ れいわ ねん がつ にち ふうしやはつでんき きそう  
左上の写真は、AGS株式会社より令和5年3月28日にマイクロ風車発電機を寄贈して  
とき しゃしん かぶしきがいしゃしゃちょう しがわ かんきょうきょくちょう たあ と おこな  
いたいた時の写真です。AGS株式会社社長、市側は環境局長立ち会いにより執り行  
われました。



ふうしやはつでんき ふうりょくははつでん たいようこうはつでん  
マイクロ風車発電機とは、風力発電と太陽光発電の両方を行なうことができる小型の風力発電機のことです。  
ふうりょくははつでん たいようこうはつでん さいせいかのう  
風力発電と太陽光発電は、再生可能エネルギーと言われ二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスを排出しないだけでなく、化石燃料など特別な資源を必要としないことから、今後も広く活用が望まれる発電方法です。みぬま見聞館に設置しているマイクロ風車発電機では、風力発電と太陽光発電で作り出した電気の状況を確認することができます。是非、みぬま見聞館で環境にやさしい発電方法を学んでください。

感動  
キエビネが数年ぶりに花を咲かせました。



じゅうすうねんまえ しみん かた いだだ  
十数年前に市民の方から頂いたキエビネが、花ひさしぶりに咲かせました。一見すると園芸植物  
のようですが、野生のランです。ラン特有の花のかたち けんとう あいこうか らんかく  
形をしています。県等によっては愛好家の乱獲などにより絶滅危惧種となっています。

## 「さいたまみんなの生きもの調査」まとめ研修を実施しました。

さいたま市では、平成25年より市民参加型の「さいたまみんなの生きもの調査（チョウ・トンボ）」を、さいたま市環境会議と一緒に実施しています。

トンボはヤゴのときに水の中で生活するため、調査をすることで、その地域の水環境を推定することができます。チョウの幼虫は種類によって違う草や葉を食べるため、調査をすることで、その地域の植物の広がりを推定することができます。

3月25日に東京大学総合研究博物館の須田真一氏を講師にお招きし、令和4年度の調査結果をまとめた研修を実施しました。講義では、調査結果からわかるさいたま市の環境の変化や調査方法についてのお話があり、その後、調査員からの質問等で、活発な議論が行われました。調査員の皆様には、今後の調査に向けて知識を深めていただくことができたようです。



講義風景

○本年度確認できたチョウ…5科45種

- ・ミズイロオナガシジミ  
はじ かんさつ  
が初めて観察できました。

○本年度確認できたトンボ…7科31種

- ・セスジイトトンボ
- ・ホソミイトトンボ
- ・ムスジイトトンボ  
はじ かんさつ  
が初めて観察できました。

(さいたま市環境局環境共生部環境対策課 柿本記)

## 春の自然観察・環境学習会を行いました。

4月23日、みぬま見聞館に於いて春の自然観察・環境学習会を行いました。当日は、埼玉県生態系保護協会の研究員、大井惣太氏を講師に迎え『見沼たんぼの春を感じよう！』と題し、庭園でガイドウォークを行い沢山の昆虫を観察、併せて市環境対策課の生き物調査も行いました。

その後研修室で、自然素材でバッグチャーム作りを行った後、参加者の子どもたちが自分で撮影した生き物写真の簡単な発表を行いました。



## たんたいけんがく 団体見学について



①サクラの前で集合写真



②広場で虫探し



③ストラップ・コマ作り



④パネルシアター

• 3月14日 天沼保育園が卒園遠足で訪れました。(写真①②③④)  
当園は、新型コロナウィルス感染症拡大防止対策が緩和されたためクラス全員一緒に  
対応いたしました。  
なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。

## お知らせ

### 令和5年の「みぬま見聞館」の夏の催し

7月23日	夏休み自然観察・環境学習会
7月25日	電子レンジで押し花を作ろう・2部制
7月27日	玉ねぎの皮で草木染に挑戦・2部制
8月17日	牛乳パックで紙すきに挑戦・2部制
8月20日	夏休み自然観察・環境学習会
8月22日	保冷剤から消臭ポットを作ろう
8月22日	ペットボトルで万華鏡を作ろう

以上を予定しております。くわしくは市のホームページでご確認下さい。



押し花



草木染



紙すき



万華鏡

(親子)	10組
(親子)	各8組
(親子)	各6組
(親子)	各6組
(親子)	10組



### みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。  
個人での来館もお待ちしています。

開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田508番地1

電話番号 048-646-6030 FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数 6,400部 単価 10.2円

